

3.特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2016年度末	2017年度末
個人変額保険	55,680	57,728
個人変額年金保険	47,116	38,001
団体年金保険	993,781	1,090,099
特別勘定計	1,096,578	1,185,829

(2) 個人変額保険（特別勘定）及び個人変額年金保険（特別勘定）の運用の経過

日本経済は、好調な世界経済を背景に緩やかな成長が続いています。米国経済は、個人消費が底堅く推移していることなどを背景に緩やかな成長が続いています。

・国内長期金利は、日銀の金融政策により極めて狭いレンジで推移しました。

・国内株式は、年度前半は堅調でしたが、内外政治への不透明感などを背景に年度末にかけて調整しました。

・米国長期金利は、拡張的な財政政策などを背景にインフレ懸念が高まり上昇しました。

・米国株式は、年度前半は堅調でしたが、長期金利が急上昇すると大きく調整しました。

・為替は、リスク回避の動きから年度末にかけて円高が進行しました。

このような運用環境の中、資産配分は、年度を通じて内外株式をオーバーウェイト、内外債券をアンダーウェイトとしました。

また、個人変額年金保険のうち、銀行、証券会社等による窓口販売用保険商品については、主に投資信託を高位に組み入れる運用を継続しました。

(3) 個人変額保険（特別勘定）の状況

①保有契約高

(単位：件、百万円)

区 分	2016年度末		2017年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	129	629	84	418
変額保険（終身型）	42,827	264,207	41,913	258,414
合 計	42,956	264,837	41,997	258,833

(注) 保有契約高には定期保険特約部分を含んでいます。

②年度末特別勘定資産の内訳

(単位：百万円、%)

区 分	2016年度末		2017年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	4	0.0	5	0.0
有価証券	52,739	94.7	54,758	94.9
公社債	15,272	27.4	14,775	25.6
株式	17,123	30.8	18,609	32.2
外国証券	20,343	36.5	21,374	37.0
公社債	5,184	9.3	5,674	9.8
株式等	15,158	27.2	15,699	27.2
その他の証券	—	—	—	—
貸付金	—	—	—	—
その他	2,936	5.3	2,964	5.1
貸倒引当金	—	—	—	—
合 計	55,680	100.0	57,728	100.0

③特別勘定の運用収支状況

(単位：百万円)

区 分	2016年度	2017年度
利息配当金等収入	916	883
有価証券売却益	3,409	5,095
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	13,930	8,007
為替差益	197	167
金融派生商品収益	36	14
その他の収益	1	1
有価証券売却損	1,811	1,208
有価証券償還損	0	—
有価証券評価損	12,468	7,762
為替差損	233	134
金融派生商品費用	44	8
その他の費用	1	2
収支差額	3,934	5,051

④個人変額保険（特別勘定）に関する有価証券の時価情報

(イ) 売買目的有価証券の評価損益

(単位：百万円)

区 分	2016年度末		2017年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	52,739	1,462	54,758	244

(ロ) 金銭の信託の時価情報

2016年度末、2017年度末ともに残高がないため、記載していません。

(ハ) デリバティブ取引の時価情報（ヘッジ会計適用・非適用分の合算値）

・差損益の内訳（ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳）

(単位：百万円)

区 分	2016年度末					2017年度末				
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	1	—	—	1	—	6	—	—	6
合 計	—	1	—	—	1	—	6	—	—	6

(注) 上表の差損益は、すべて損益計算書に計上されています。

・時価情報

(b) 通貨関連

(単位：百万円)

区分	種類	2016年度末				2017年度末			
		契約額等	時価	差損益	うちヘッジ 会計適用分	契約額等	時価	差損益	うちヘッジ 会計適用分
店頭	為替予約								
	売建	779	3	3	—	999	△1	△1	—
	(米ドル)	389	1	1	—	613	△1	△1	—
	(ユーロ)	—	—	—	—	97	0	0	—
	(オーストラリアドル)	73	0	0	—	75	△0	△0	—
	(イギリスポンド)	—	—	—	—	50	0	0	—
	(カナダドル)	107	1	1	—	—	—	—	—
	(その他)	209	0	0	—	162	△0	△0	—
	買建	609	△1	△1	—	942	8	8	—
	(米ドル)	67	0	0	—	328	0	0	—
	(ユーロ)	410	△1	△1	—	195	1	1	—
	(イギリスポンド)	79	0	0	—	127	3	3	—
	(オーストラリアドル)	—	—	—	—	25	0	0	—
	(その他)	51	△1	△1	—	265	3	3	—
合計				1			6	—	

- (注) 1.年度末の為替相場は先物相場を使用しています。
 2.為替予約等により決済時における円貨額が確定しており、貸借対照表において当該円貨額で表示されている外貨建金銭債権債務等に係る当該為替予約等は、開示の対象より除いています。
 3.差損益欄には、時価を記載しています。
 4.上表において、残存期間1年超の取引はありません。

(a) 金利関連、(c) 株式関連、(d) 債券関連は2016年度末、2017年度末ともに期末残高がないため、記載していません。

(4) 個人変額年金保険（特別勘定）の状況

①保有契約高

(単位：件、百万円)

区分	2016年度末		2017年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	12,828	68,599	10,886	50,903

(注) 保有契約高には年金支払開始後契約を含んでいます。

②年度末特別勘定資産の内訳

(単位：百万円、%)

区分	2016年度末		2017年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	576	1.2	398	1.0
有価証券	44,759	95.0	35,991	94.7
公社債	7,116	15.1	7,393	19.5
株式	5,721	12.1	6,316	16.6
外国証券	3,034	6.4	3,479	9.2
公社債	1,197	2.5	1,360	3.6
株式等	1,836	3.9	2,118	5.6
その他の証券	28,885	61.3	18,802	49.5
貸付金	—	—	—	—
その他	1,780	3.8	1,611	4.2
貸倒引当金	—	—	—	—
合計	47,116	100.0	38,001	100.0

③特別勘定の運用収支状況

(単位：百万円)

区 分	2016年度	2017年度
利息配当金等収入	5,423	5,208
有価証券売却益	719	1,055
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	23,042	9,686
為替差益	12	10
金融派生商品収益	—	—
その他の収益	0	0
有価証券売却損	353	232
有価証券償還損	—	0
有価証券評価損	25,690	11,716
為替差損	16	9
金融派生商品費用	—	—
その他の費用	53	0
収支差額	3,083	4,000

④個人変額年金保険（特別勘定）に関する有価証券の時価情報

(イ) 売買目的有価証券の評価損益

(単位：百万円)

区 分	2016年度末		2017年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	44,759	△2,648	35,991	△2,030

(ロ) 金銭の信託の時価情報

2016年度末、2017年度末ともに残高がないため、記載していません。

(ハ) デリバティブ取引の時価情報（ヘッジ会計適用・非適用分の合算値）

・差損益の内訳（ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳）

(単位：百万円)

区 分	2016年度末					2017年度末				
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	0	—	—	0	—	0	—	—	0
合 計	—	0	—	—	0	—	0	—	—	0

(注) 上表の差損益は、全て損益計算書に計上されています。

・時価情報

(b) 通貨関連

(単位：百万円)

区 分	種 類	2016年度末				2017年度末			
		契約額等	時価	差損益	うちヘッジ会計適用分	契約額等	時価	差損益	うちヘッジ会計適用分
店 頭	為替予約								
	売建	5	△0	△0	—	39	0	0	—
	(米ドル)	5	△0	△0	—	27	0	0	—
	(イギリスポンド)	—	—	—	—	11	0	0	—
	(その他)	—	—	—	—	0	0	0	—
	買建	8	0	0	—	38	0	0	—
	(米ドル)	8	0	0	—	35	0	0	—
	(その他)	—	—	—	—	3	△0	△0	—
合 計			0	—			0	—	

(注) 1.年度末の為替相場は先物相場を使用しています。

2.為替予約等により決済時における円貨額が確定しており、貸借対照表において当該円貨額で表示されている外貨建金銭債権債務等に係る当該為替予約等は、開示の対象より除いています。

3.差損益欄には、時価を記載しています。

4.上表において、残存期間1年超の取引はありません。

(a) 金利関連、(c) 株式関連、(d) 債券関連は2016年度末、2017年度末ともに期末残高がないため、記載していません。

(5) 団体年金保険（特別勘定）の状況

① 団体年金保険（特別勘定）の商品内容

団体年金保険（特別勘定）の主な商品には次のようなものがあります。

商品名	
特別勘定第1特約	厚生年金基金保険特別勘定第1特約
	国民年金基金保険特別勘定特約
	厚生年金基金保険（Ⅱ）特別勘定第1特約
	確定給付企業年金保険特別勘定特約

(参考) 特別勘定第1特約の受託状況

(単位：件、百万円)

区 分	2016年度末		2017年度末	
	件数	時価残高	件数	時価残高
総合口	673	224,526	628	206,103
第2総合口	560	291,544	711	380,348
債券総合口	89	71,789	106	96,422
債券総合口ハイブリッド型	—	—	6	8,930
年金債務対応総合口	—	—	3	15,220
国内債券口	144	110,486	127	103,321
国内株式口1型	35	20,396	33	21,272
国内株式口2型	106	38,785	93	35,881
国内株式口パッシブ型	42	36,934	41	27,100
外国債券口	143	51,118	129	51,038
為替ヘッジ外債口	55	24,987	52	20,905
外国株式口	44	13,091	38	9,339
外国株式口パッシブ型	111	71,530	104	53,923
新興国株式口	42	7,059	37	6,333
短期資金口	206	30,278	192	50,625
合 計	1,331	992,528	1,409	1,086,768

(注) 「件数」の合計は、第1特約を付加しているお客さまの数であり、各口件数の単純合計とは一致していません。

② 特別勘定第1特約の運用実績（ユニット価格伸び率）

(単位：%)

	2016年度			2017年度		
	ファンド	ベンチマーク	超過収益	ファンド	ベンチマーク	超過収益
総合口	7.76	7.29	0.48	10.01	8.06	1.94
第2総合口	4.02	—	—	△0.36	—	—
債券総合口	△0.71	—	—	1.08	—	—
債券総合口ハイブリッド型	—	—	—	△0.97	—	—
年金債務対応総合口	—	—	—	4.05	—	—
国内債券口	△0.73	△1.15	0.43	1.16	0.90	0.26
国内株式口1型	14.34	14.69	△0.36	19.03	15.87	3.16
国内株式口2型	17.04	14.69	2.35	13.67	15.87	△2.19
国内株式口パッシブ型	14.62	14.69	△0.07	15.92	15.87	0.06
外国債券口	△5.93	△5.41	△0.51	4.63	4.23	0.40
為替ヘッジ外債口	△2.51	△1.85	△0.66	0.68	0.93	△0.25
外国株式口	13.69	14.51	△0.82	9.69	8.47	1.22
外国株式口パッシブ型	14.41	14.51	△0.09	8.41	8.47	△0.06
新興国株式口	17.11	16.64	0.47	19.77	19.66	0.12
短期資金口	0.01	0.00	0.01	0.00	△0.05	0.05